

自 民 富 山

第 4 6 号

自由民主党富山県連広報委員会
委員長 中 川 忠 昭
発行日 平成 23 年 1 月 1 日
印刷所 中 村 印 刷 工 業 (株)

政権奪還・県会議員選挙勝利に頑張ろう



自民党富山県連会長
衆議院議員 長勢 甚遠

新年明けましておめでとうございます。党員・党友ならびに友好団体の皆様には健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、政治、経済とも混乱と停滞のひどい一年でした。すべて民主党政権の無責任、無策、無能によってもたらされたものです。日本はこれからどうなるのだと多くの人が不安になっています。民主党政権が続けば続くだけその分国益が損なわれ、生活が不安になります。早く民主党政権を変えてくれという声をたくさん聞きます。今年は何としても民主党政権を打倒し、政権を取り戻し、将来に見通しのもてる社会を回復しなければなりません。それができるのは自民党だけであることに自信と誇りを持ち、一致団結して頑張ります。

昨年七月の参院選挙では野上浩太郎氏の大勝利を勝ち取ることでできました。ひとえに皆様のご尽力のおかげであり、あらためて御礼申し上げます。

今年四月には県会議員選挙が行われます。これまでわが党が県民の負託を受けて県政発展に尽くしてまいりました。引き続き県政を担うためにもわが党の基盤を万全なものとする上でも重要な選挙です。同志の候補者の全員当選のためにご支援のほどよろしく願います。

民主党政権ができてから二年四ヶ月経ちました。この間で民主党政権の本質が明確になりました。全く統治能力なく、思いつきの発言、暴言、失言と謝罪の繰り返しであり、まるで実現されないマニフェストに国民もようやく騙されたことに気づき、心底呆れているのが現状です。普天間問題、尖閣諸島における中国船の体当たり事件、北朝鮮の砲撃事件の対応で外交、安全保障について我が国は世界から大きく信頼を失うことになりました。円高、株安、雇用不安に対してもなんら対策を講ずることがなく、特に地方は大変な状況のまま放置されています。TPP問題など日本の農業を守る上で極めて深刻な事態が生じています。主権・領土を守る責任感もなく、危機管理についての意識も能力もなく、場当たりの国民世論に迎合することのみに専念しているといつてよいのが民主党政権です。我が国は大きな危機に直面しています。こんな政権には一刻も早く退場してもらいたいというのが民意です。世論調査でも内閣支持率は二〇%台、不支持率は五〇%を超えています。政局は緊迫しており、いつ解散・総選挙となるやもしれぬ状況です。

今こそ、わが党は、一昨年の総選挙大敗を反省し、政権奪回を目指し、中国の躍進等の我が国をめぐる国際環境の変化に対応する外交、防衛の方針、経済の方向、財政健全化、少子高齢化の進行に対応する社会保障制度の確立の方針を明確にし、国民の期待にこたえねばなりません。

富山県連のさらなる飛躍を期すとともに、今年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを祈念して、新年のご挨拶といたします。

地元国会議員 今年の抱負

更なる景気対策、安全保障問題対策を

衆議院議員 宮腰 光寛

新年明けましておめでとうございます。党員、党友各位の日頃のご支援、ご指導を心より感謝申し上げます。現政権は既に国民の信用を失っており、更なる景気対策、そして安全保障問題に取組む所存であります。喫緊の課題は富山県議会議員選挙です。全ての公認推選候補の当選に向け全力で闘う所存です。最後に、皆様方の今年一年間のご活躍をお祈り申し上げます。

統一地方選の勝利、そして政権奪還に向けて!

参議院議員 野上 浩太郎

昨年夏の参院選で、皆様方の大きなご支援を賜り、三年ぶりに国政への復帰を果たすことができましたこと、心より感謝申し上げます。「地方から日本を立て直す!」の信念のもと、自民党副幹事長、影の内閣「財務副大臣等として、全力で活動しております。昨今の日本は、まさに国難といえる状況です。本年は、領土、国民を守り、景気を回復させ、家族や地域の絆を大切に政治を目指し、春の統一地方選の勝利、そして政権奪還に向けて、全身全霊で突き進む決意です。

地方が輝く日本へ

衆議院議員 橘 慶一郎

昨年夏の参議院選挙では、河合先生から野上先生へのバトンタッチを果たすことができました。二年目の国会活動では、総務・経済産業委員会、景気対策や地方財政の充実に取り組んできました。皆様の意見や思いを糧に、それを政府に投げ掛け、政策に盛り込ませながら、政権復帰に向けて精進を続ける所存です。

自民党政権をつくりましょう

参議院議員 山田 俊男

新しい年を迎えられます。ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。それにしては民主党政権の混乱ぶりに憤りは消えません。選挙公約は、単に選挙に勝つための口約束に過ぎなかつたし、外交上の失敗は、日本の地位を下げ続けています。戸別所得補償も米価の著しい低下を引き起こし、TPPも日本の農林漁業を崩壊させるものです。

もう我慢できません。真に日本の発展と国民生活の安定をはかる自民党政権をつくりましょう。

自民党员募集!

自民党は党员を募集しています。詳しくは、お近くの自民党支部又は自由民主党富山県支部連合会まで
〔自由民主党富山県支部連合会〕
〒930-0095 富山市舟橋南町3-15 TEL 076-432-2520 <http://www.jimin-toyama.jp/>



富山県議会議員選挙 第1次公認候補者

(平成22年12月3日 現在)

富山市第1 (定数1)

すぎもと 杉本 正 昭和24年1月21日生 当選回数:4回

なか がわ ただ あき 中川 忠昭 昭和25年3月1日生 当選回数:3回

い が ら し つとむ 五十嵐 務 昭和26年12月18日生 当選回数:2回

よし だ とよ ふみ 吉田 豊史 昭和45年4月10日生 当選回数:1回

た ば た ひろ あき 田畑 裕明 昭和48年1月2日生 当選回数:新人

おく の えい こ 奥野 詠子 昭和56年2月1日生 当選回数:新人

富山市第2 (定数3)

さか た みつ ふみ 坂田 光文 昭和11年4月6日生 当選回数:5回

みやもと みつ あき 宮本 光明 昭和34年1月14日生 当選回数:2回

ふじ い ひろ ひさ 藤井 裕久 昭和37年4月5日生 当選回数:新人

魚津市(定数2)

ひえ なえ せい きち 稗苗 清吉 昭和19年4月10日生 当選回数:3回

たか の ゆき お 高野 行雄 昭和22年10月4日生 当選回数:3回

滑川市(定数1)

かん だ まさ くに 神田 真邦 昭和39年10月9日生 当選回数:2回

黒部市(定数2)

よこ やま さかえ 横山 栄 昭和24年2月12日生 当選回数:3回

おお の ひさ よし 大野 久芳 昭和24年2月27日生 当選回数:3回

中新川郡(定数2)

たか ひら こう じ 高平 公嗣 昭和22年1月20日生 当選回数:4回

まつ たに えい しん 松谷 英真 昭和32年7月8日生 当選回数:新人

下新川郡(定数2)

か くま まさ かず 鹿熊 正一 昭和28年5月13日生 当選回数:5回

うえ だ えい しゅん 上田 英俊 昭和40年1月22日生 当選回数:3回

高岡市(定数7)

よこ た やす ひろ 横田 安弘 昭和17年8月23日生 当選回数:6回

わた なべ もり と 渡辺 守人 昭和28年9月7日生 当選回数:2回

や ご はじめ 矢後 肇 昭和34年10月17日生 当選回数:2回

い むら あき ひこ 井村 昭彦 昭和17年11月6日生 当選回数:2回

やま もと とおる 山本 徹 昭和45年2月18日生 当選回数:2回

むかい えい いち ろう 向 栄一郎 昭和28年1月2日生 当選回数:新人

射水市(定数3)

よ かた まさ はる 四方 正治 昭和19年12月10日生 当選回数:6回

砺波市(定数2)

かじ たか のぶ 梶 敬信 昭和26年3月15日生 当選回数:5回

よね はら しげる 米原 蕃 昭和18年10月5日生 当選回数:6回

南砺市(定数2)

ぎやくし ふじ お 瘡師 富士夫 昭和34年4月12日生 当選回数:新人

やま べ み つぐ 山辺 美嗣 昭和27年4月4日生 当選回数:4回

たけ だ しん いち 武田 慎一 昭和40年9月24日生 当選回数:1回



議員定数	40名
任期	平成23年 4月29日
告示	平成23年 4月 1日
投票日	平成23年 4月10日



自民党富山県連政務調査会では、各地域支部や友好団体からの次年度県予算要望を取りまとめ、知事折衝等において要望活動を行っております。

十一月二十四日、二十五日の両日、自民党県連政務調査会では各地域ブロックの政調会から要望された中で、緊急度・重要度の高い二十二箇所について現場視察を実施いたしました。



政務調査会 緊急度・重要度の高い二十二箇所を視察

政務調査会

- 平成二十三年度 県予算に対する要望事項を石井知事へ申し入れ
- 三〇一項目の実現に向け予算要望
- 自民党富山県連政務調査会及び同県議会議員会では、十一月二十六日、石井知事に対して、地域支部・友好団体からの要望一、四四八項目をとりまとめた基本要望三〇一項目、さらに絞った次の重点要望十項目を申し入れました。
- 1 景気・雇用対策の充実
 - ・中小建設業など中小企業の安定経営に向けた支援
 - ・雇用情勢の悪化に伴う雇用の安定に向けた対応
 - ・ものづくりに対応した職業能力開発と再就職に向けた職業訓練の充実
 - ・新規卒業者の就職支援の強化
 - ・最低制限価格制度の導入等、適正な競争による入札制度の確立
 - 2 地域経済の活性化
 - ・元気とやま観光振興条例に基づく戦略的な観光振興施策の展開
 - ・既存の地場産業の競争力強化のための支援
 - ・独創的な産業創出の推進と企業立地の促進
 - ・新しい時代に対応した産学官の連携による研究開発の支援
 - 3 安心できる医療福祉施策の推進
 - ・医師、看護職員、介護従事者の確保及び地域医療体制・介護体制の充実
 - ・全体的な救急・周産期医療体制の充実
 - ・高度先進医療の中核となる中央病院の医療体制の充実
 - 4 子育て環境の推進
 - ・未就学児の医療・福祉・教育の充実
 - ・地域全体で子育て家庭を支援する体制の整備
 - ・企業における子育て事業への支援
 - 5 総合交通体系の整備
 - ・並行在来線の存続に向けた検討の促進
 - 6 「食と農」を基本とした施策の推進
 - ・新幹線駅や並行在来線の駅を核としたまちづくり
 - ・地域公共交通への支援充実による農民の足の確保
 - ・幹線道路から生活道路に至る体系的・計画的な道路整備促進
 - ・空港・港湾などの機能強化による交通・物流ネットワークの充実
 - ・「食と農」を基本とした施策の推進
 - ・地産地消を促進する富山型農業の確立と食育の推進
 - ・農工商連携の促進による食のブランドの確立
 - ・交流人口の増加等による農山漁村の活性化
 - ・食料自給率の向上等に資する農業生産基盤の推進
 - 7 教育・スポーツ・文化の充実
 - ・教員の資質の向上に向けた施策の充実
 - ・小・中・高における英語教育充実のための推進施策の展開
 - ・基礎学力の徹底といじめ・不登校対策の充実
 - ・子どもからの基礎体力の強化とスポーツ指導者の養成
 - ・本県教育の目指す姿に合わせた高校再編
 - ・ふるさと教育の振興と学校における日本の伝統文化の普及指導の促進並びに科学教育の推進
 - ・全国や世界で活躍できるスポーツ選手の育成や地域に根ざしたプロスポーツの育成
 - 8 災害や犯罪に強い安全な暮らしの確立
 - ・浸水・高波被害等の防止対策の徹底
 - ・地震・風水害等防災対策の強化
 - ・振り込め詐欺、悪徳商法等から県民を守る官民あがりの消費者保護対策の充実
 - ・市町村消費生活相談窓口整備への支援強化
 - ・地域の暮らしを守る防犯体制の充実
 - ・道路除雪業務の安定的実施体制の確保
 - 9 豊かで快適な環境の確保
 - ・省資源・省エネルギーへの取組や環境にやさしい新エネルギー活用の推進
 - ・水の王国富山に相応しい水環境の創造
 - ・県民全体で支える森づくりの推進
 - ・環日本海地域の環境保全の推進
 - 10 自立した地方の形成
 - ・地方税財源の確保・充実
 - ・さらなる行政改革の推進